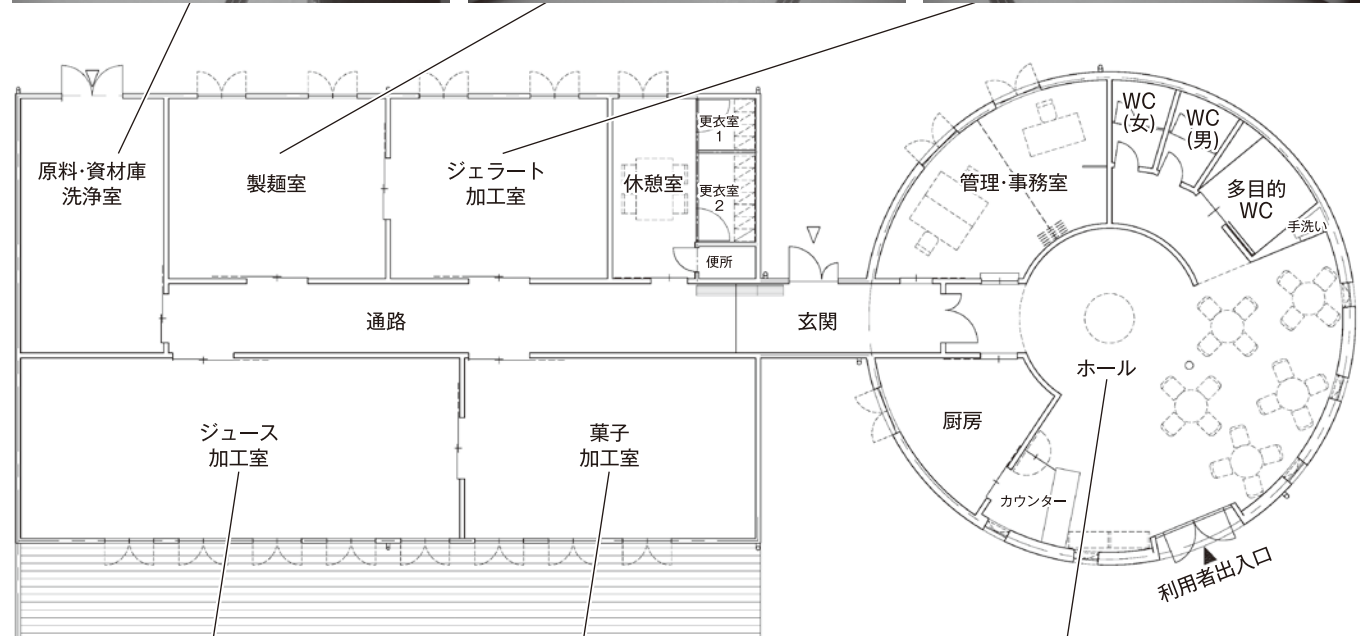


加工原料を搬入する部屋です。果実やジュース瓶の洗浄機、原料用の冷凍庫が設置されています。

麺製造専用の部屋です。麺の太さを調節してカットできる機械が設置されています。

ジェラートを製造する部屋です。ミルクジェラートのほか、季節の果実やエキナセアを使用したジェラートを作ります。



季節の果汁ジュース(梅、みかん等)やジャムを製造する部屋です。ガス釜、充填機、大型冷蔵庫が設置されています。

菓子類全般を製造する部屋です。乾燥機、オープン、大型せいろなどが設置されています。クッキー、パン、まんじゅう、赤飯などを作ります。

厨房で調理された軽食、カフェ類をお楽しみいただけるレストランのほか、各加工室で製造されたジュース、菓子類(クッキー、パン、まんじゅう、赤飯等)、ジェラート、町内のおすすめの逸品などが購入できるアンテナショップが併設されています。客席はホール内20席、オープンテラス16席となっています。

厨房…ホールで提供する軽食やカフェを調理する部屋です。デッキテラス…ウッドデッキテラスです。穏やかな日はこちらでの休憩がおすすめです。芝生広場…シンボルツリーのみもの木が皆さんを出迎えてくれます。広場には、ベンチや遊具(滑り台)があります。ピクニック気分でご覧ください。その他…職員用の休憩室や管理事務室があります。

4月29日オープン! 「里の駅アグリ館」 寄居町農産物加工施設

地域農産物の加工、販売、特産品開発の拠点となる、寄居町農産物加工施設「里の駅アグリ館」が4月29日にオープンします。この施設は、農産物に新たな付加価値を加え、地域農産物の需要拡大、さらには農業の6次産業化を促進し、地域の活性化を図るための施設です。施設には、軽食やカフェ類の提供のほか、施設で加工した菓子類(クッキー、パン、まんじゅう、赤飯等)、ジェラート、季節の果汁ジュース、地域の逸品などの販売を行うレストランホールが併設されています。また、ホール外壁には、グリム童話の白雪姫をモチーフとした町独自のフレスコ画が描かれ、来場者を温かく迎えてくれます。正面玄関前の芝生広場には、かわいいベンチや遊具も設置しました。運営はNPO法人寄居町農業活性化協議会が行い、年間さまざまなイベントを企画して皆さんに親しんでいただける施設となるよう計画しています。皆さんのご来場をお待ちしています。



ホール外壁のフレスコ画
ドイツから招いた2人のアーティスト、ヴィヴィアン・ゲルナルトさん、マルテ・キースリングさんが作製したフレスコ画です。白雪姫や7人の小人らが、寄居町の里山をイメージした背景の中に生き生きと描かれています。



名称 寄居町農産物加工施設「里の駅アグリ館」
所在地 大字折原1810番地2
営業時間 午前10時～午後6時
定休日 毎週月曜日、毎月第2・4火曜日、年末年始
駐車場 20台
※ホール内へのペットの入場はできませんので、あらかじめご了承ください。
問い合わせ 農林課(☎581・2121内線401、402)へ。